

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|----------|---|----------------|--------------------|---|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00207000000 | 調達件名 | フィリピン国パラニャーケ放水路整備事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年6月17日 | 担当部課 | 東南アジア・大洋州部東南アジア第五課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年8月28日 ~ 2021年5月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業務内容 | <p>【目的】マニラ首都圏においてラグナ湖の水位をコントロールするための地下放水路であるパラニャーケ放水路を建設することにより、ラグナ湖沿岸地域の浸水被害の軽減を図り、同地域及びマニラ首都圏の生活・生産基盤の安定や被災後の早期回復に寄与するもの。</p> <p>本業務は同事業の事業費、実施スケジュール、本邦技術の適用、事業実施体制、運営・維持管理体制、環境社会配慮等を調査するもの。</p> <p>【業務内容】</p> <p>1. 現況の確認・先行調査結果レビュー・インセプション・レポートの作成・協議</p> <p>2. 概略設計の実施と事業効果の確認・ラグナ湖の深淺測量・ボーリング調査・排水先河川の縦横断測量、排水先河川への影響評価・事業実施計画の策定・本邦技術の活用可能性の検討・概略設計・事業費の積算・調達計画の策定・事業実施体制の検討・運営・維持管理体制の検討・操作規則の検討・実施機関負担事項の確認・環境社会配慮(環境影響評価及び家屋移転土地収用計画の作成支援を含む)・経済分析・本邦企業説明会・インテリム・レポート、ドラフト・ファイナル・レポート、ファイナル・レポートの作成・協議・環境助言委員会・プルーフェンジニアリング・国内支援委員会の資料作成業務</p> | | | 留意事項 | <p>【担当分野/評価対象者◎】</p> <p>(1) 業務主任者/治水計画(◎2号)</p> <p>(2) 排水計画</p> <p>(3) 水文・水理解析(◎3号/語学・対象国経験評価なし)</p> <p>(4) 施設設計(◎3号)</p> <p>(5) 施工計画</p> <p>(6) 積算</p> <p>(7) 運営・維持管理計画</p> <p>(8) 環境社会配慮</p> <p>(9) 経済分析</p> <p>【想定人月合計】約40MM程度</p> <p>・本案件は、企画競争で、QCBS方式による選定とする予定です。</p> <p>・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償案件></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-----------------------|------|--------------------------------|--|-------------------|
| ★ | 調達管理番号 | 19a01272000000 | 調達件名 | タイ国交通安全に関する組織能力および実施能力向上プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 2020年6月17日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月7日 ~ 2023年9月6日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】タイでは、経済成長に伴うモータリゼーションが加速しており、それに伴う交通事故の多発など交通環境の悪化が顕著となっている。先頃公表された2018年WHO統計報告書では、同国の人口10万人あたり交通事故死者数は32.7人と推計されており、ASEAN諸国で1番目、世界でも9番目に多い状況であり、高止まりしている。これまで同国の交通安全状況の改善に対する本邦の協力・支援がなされてきたところであるが、より体系的かつ中長期的に改善に取り組む必要性が確認され、この度運輸省(MOT)は我が国に対して当該分野に係る技術協力を要請した。</p> <p>【目的】本事業は、タイのパイロット地域において、交通事故データの信頼性及び利用状況の向上、交通事故分析・対策立案の精緻化、交通安全行動・文化の普及、運転免許制度の改善、商用車両運行管理の統制強化を行うことにより、MOT及び関係機関の道路交通安全に関する組織能力および実施能力の向上を図り、もって同国の交通環境を改善し交通事故による死者数の減少に寄与するもの。</p> <p>【対象地域】タイ国内のパイロット地域。パイロット地域は開始後早期に選定する。</p> <p>【相手国実施機関】MOT・交通安全オペレーションセンター(Transport Safety Operation Center)を主として、事務次官室(OPS)、情報通信技術センター(ICTC)、国道局(DOH)、地方道路局(DRR)、陸上交通局(DLT)、タイ国家警察(RTP)</p> <p>【上位目標】タイ全国の道路交通事故による死者数が減少する。</p> <p>【プロジェクト目標】道路交通安全に関する組織能力および実施能力の向上が実現される。</p> <p>【成果】<成果1>新交通事故管理システム(New-TRAMS)の信頼性および活用状況が改善される。<成果2>国道および/または高速道路上のパイロット区間での活動を通じて、安全な道路対策が策定・実施される。<成果3>パイロット地域の県道および/または市町村道において、包括的な交通安全プログラムが実施される。<成果4>運転免許制度および商業車両の運行管理にかかる交通安全のために陸運行政が改善される。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 業務主任者/交通安全計画・政策(評価対象) 2) 交通事故データベース及びマクロ分析(評価対象) 3) 交通事故詳細分析 4) 交通事故捜査 5) 道路交通工学 6) 交通規則・交通取締り 7) 運転免許制度 8) 交通運行管理 9) 交通安全教育/研修計画・運営(評価対象) 10) 啓発・PR <p>※本案件は、評価対象予定者全員について語学力必須とする可能性があります。</p> <p>【想定人月合計】約103MM</p> <p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年3月23日にRD署名。 ・本業務にかかる契約は「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定しています(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載します)。 <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------------|---------------|---|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00222000000 | 調達件名 | アフリカ地域人獣共通感染症等の感染症対策に関する情報収集・確認調査(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年6月17日 | 担当部課 | 人間開発部保健第一グループ | 業務種別 | 業務実施契約ー基礎情報収集確認調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月10日 | ～ | 2021年3月12日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、エボラウイルス感染症など、突発的な感染症(多くは人獣共通感染症)や、既存の薬品の効果がなくなり治療が困難となる薬剤耐性(AMR)は、保健医療の驚異であるのみならず、経済・社会にも多大な影響を与えるものである。世界的にはそれら健康危機に対応するために国際保健規則(IHR)の遵守を目指し、そのためのコア能力の向上を図っている。当機構では、本課題に対しては、①感染症拠点検査室の機能強化、②感染症対策人材の育成、③地域・国際イニシアティブへの貢献を目指す「健康危機対応能力強化に向けたグローバル感染症対策人材育成・ネットワーク強化」(PREPARE)に取り組んでいる。アフリカでの地域拠点を定めて感染症対策を推進するアフリカ疾病管理対策センター(アフリカCDC)、感染症の多くを占め、人間だけでなく家畜等への感染で経済的な影響も大きい人獣共通感染症対策やAMRの知見を持つ国際獣疫事務所(OIE)とは、JICAは協力趣意書を締結して連携の強化を図っている。 PREPAREでの感染症対策人材の育成においては、アフリカでの長きにわたり協力実績があるガーナ野口記念医学研究所及びケニア中央医学研究所の他、近隣諸国への技術協力の拠点となるエジプトにおいて、それぞれ近隣諸国の感染症検査人材を対象として第三国研修を実施しているほか、我が国が長い協力の経験があるザンビアにおいても同様の研修実施の検討を行っている。</p> <p>そのような背景のもと、本事業では、既存の第三国研修の改善や新規計画立案のための基礎情報として、今般のCOVID-19の発生により変容した感染症対策人材育成に関する情報収集を行い、報告書に取りまとめる。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【活動内容】 健康危機対応に関連する、以下を中心とする情報収集； (1) 世界及びアフリカの現状と課題 (2) 対象国における健康危機対応システムと感染症対策拠点ラボの機能 (3) 健康危機対応に対するパートナーの支援状況 (4) 研修実施機関の協力の実績と現状 (5) 帰国研修員(第三国研修・課題研修・本邦研修)による候補となる人材の研修ニーズ</p> <p>【現地活動対象国】 2か国を中心として(エジプト、ザンビアを想定)、第三国研修参加の近隣国数か国の訪問調査及び遠隔調査 アフリカCDC(エチオピア)、OIEアフリカ(マリ)、WHOアフリカ地域事務局(コンゴ共和国)等の訪問及び遠隔調査</p> <p>【担当分野/評価対象者】 (1) 業務主任者/保健システム強化(評価対象) (2) 感染症対策(評価対象)</p> <p>【人月合計】約6MM 【現地渡航回数】2回(1回あたり複数国にて調査を実施)</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|----------|--|----------------|----------------------|--|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00213000000 | 調達件名 | ガーナ国カカオ・セクターを中心とした児童労働に係る情報収集・確認調査(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年6月17日 | 担当部課 | ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ | 業務種別 | 業務実施契約-基礎情報収集確認調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年8月31日 ~ 2022年3月24日 | | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>【背景】SDGsのターゲット8.7(以下、「SDG8.7」という。)では、2025年までにあらゆる形態の児童労働の撤廃が謳われている。しかし、ガーナでは、カカオ産業や水産業などを中心に、児童全体の21.8%に当たる189万人が児童労働に従事していると言われており、ガーナ政府は児童労働撤廃に向けた取組の一環として、児童労働のない地域(Child Labour Free Zone、以下「CLFZ」という。)の認証にかかる制度設計を進めており、2020年3月にCLFZガイドラインを公表した。CLFZは児童労働撤廃を促進することが期待されているが、その実現には国際社会による技術的・資金的支援が必要とされている。JICAは児童労働に関連した取組として、2020年1月に「開発途上国におけるサステナブル・カカオ・プラットフォーム」(以下、「プラットフォーム」という。)を設立し、その活動の一環としてガーナのカカオ産業における児童労働の問題解決に向けて企業やNGO等と協働することとしている。</p> <p>【目的】カカオ・セクターを中心に、CLFZをはじめとするガーナ政府の児童労働撤廃に向けた取組を促進し、SDG8.7の達成に資するJICA及びプラットフォームによる協力可能分野を特定するために必要な基礎情報を収集・分析すること。</p> <p>【活動内容】以下の項目に関し、カカオ・セクターを中心に、文献調査・関係者へのヒアリング・パイロット活動の実施支援等を通じて、情報収集・課題の分析等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童労働にかかる基礎的な情報及び現状 ・児童労働撤廃に向けたガーナ政府の取組(政策、プログラム、予算措置等を含む) ・児童労働撤廃に向けた国際社会の支援動向(国際機関、二国間ドナー、NGO、官民が参加する連携枠組み・ネットワーク等を含む) ・CLFZの現状と課題(経緯・概要、パイロット活動の実施結果等) ・JICA及びプラットフォームによる協力可能性(関係機関との連携可能性、留意事項等を含む) | | | 留意事項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務主任者/児童労働政策分析/カカオ・セクター分析(評価対象) ・CLFZ分析(評価対象) ・コミュニティ分析/パイロット活動支援(コミュニティ組織化) ・ドナー分析/プラットフォーム連携 ・パイロット活動支援(研修) <p>【人月合計】約27.25MM(現地21.00MM、国内6.25MM)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サステナブル・カカオ・プラットフォーム」に関する情報はJICAウェブサイトに掲載。 <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|------------------------|------|--------------------------------|---|-------------------|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00077000000 | 調達件名 | ギニア国海岸ギニアにおける国産米の生産・販売促進プロジェクト | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年6月17日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月1日 ~ 2024年6月14日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ギニアにおいて農業は基幹産業の一つであり、特にコメは農業の中でも主要な作物であるが、依然として国産米で賄えない量は輸入米に頼っている。国産米が国内のコメ需要を満たせない原因としては、優良種子の生産、栽培工程、加工や収穫後処理等、コメのバリューチェーンの各段階における技術的な未熟さに起因すると報告されている。</p> <p>【目的】 本事業は、対象農家組合に対するコメの販売量増加を見据えた生産量増加と品質向上の支援および、農業省関係者に対する国産米振興における技術・組織能力の強化を図ることにより、国産米の生産、加工、販売に係る能力を強化し、もってボケ州における国産米の生産と販売を促進することを目的とする。</p> <p>【業務内容】 本事業は4年間で2つのステージに区切って実施される。第1ステージでは、対象地域のコメバリューチェーンの調査を生産者および消費者の観点から実施し、先方政府と協議の上講じる方策を確定し、技術支援の対象となる農家組合を選定する。第2ステージでは、具体的な方策をもって技術支援を行い、国産米振興を目指す。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 ①業務主任者/マーケティング/コメバリューチェーン(評価対象) ②国家米開発戦略(NRDS)(評価対象) ③稲作技術(評価対象:対象国経験・語学評価なし) ④農家世帯調査 ⑤関係者(開発パートナー・民間)連携・民間連携</p> <p>【人月合計】 65.83MM(現地63.33MM、国内2.50MM)</p> <p>【RD署名状況】 2020年1月29日にRD署名済</p> <p>【留意事項】 以下の期分けを想定しています。 第1期: 2020年8月中旬~2022年8月中旬 第2期: 2022年9月中旬~2024年9月中旬</p> <p>・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|---------------------------------------|---|-------------------|
| ★ | 調達管理番号 | 19a01360000000 | 調達件名 | タイ国電子基準点に係る国家データセンター能力強化及び利活用促進プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年8月31日 ~ 2024年3月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【活動内容】</p> <p>成果1: 高精度測位データがNCDCにより安定的・効果的に配信される。</p> <p>1)各機関が保有する電子基準点・データセンターの運営維持管理及びCORSデータの統合的運用に係る状況を評価し、改善を行う。</p> <p>2)NCDCの運営方針に基づく、運営維持管理計画の更新、マニュアル整備を行う。</p> <p>3)CORSの基準座標系に係る維持管理を行う。</p> <p>4)リアルタイムデータの品質要件を定義し、品質管理手法の構築及び改善を行う。</p> <p>5)高精度測位データ配信状況のモニタリング体制を構築及び強化する。</p> <p>6)高精度測位データ配信サービス向上のためのユーザーサポート体制を構築及び強化する。</p> <p>成果2: 高精度測位データの様々な分野での利活用が促進される。</p> <p>1)NCDCを通じた高精度測位データの利活用促進のための枠組みを構築し、活動計画を策定する。</p> <p>2)NCDCを通して配信される高精度測位データを活用したパイロット活動をタイにて実施する。</p> <p>3)高精度測位データを活用したタイにおける民間企業のビジネス展開に資する市場調査・セミナーを行う。</p> <p>4)タイ周辺国を対象に高精度測位データの利活用に関するワークショップを実施する。</p> <p>5)タイにおけるGNSSの利活用に係る事例および予期されるインパクトをまとめ共有する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野一覧・そのうちの評価対象者】</p> <p>1)業務主任者/NCDC運営計画/利活用促進支援/基準座標系(評価対象予定)</p> <p>2)NCDC運営維持管理</p> <p>3)品質管理/データ配信支援</p> <p>4)パイロット事業/ビジネス展開支援</p> <p>5)研修・セミナー計画</p> <p>6)市場調査/経済分析</p> <p>【人月合計】</p> <p>40 MM(現地35 MM、国内5 MM)</p> <p>本業務にかかる契約は「業務の完了を約しその対価を支払う」と規定する約款を適用し、契約金額の一部について消費税を不課税とすることを想定しています(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載します)。</p> <p>2020年2月27日にRD署名済。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|------------------------|------|--------------------------------|--|---------------|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00209000000 | 調達件名 | ブータン国ギダコム国立感染症病院改築計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | 人間開発部保健第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2021年9月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】世界各地でエボラ出血熱、コロナウイルス新型肺炎など新たな感染症が発生し結核やマラリア等に薬剤耐性が出現している。ブータン国では重篤な感染症を適切に治療できる設備を備えた病院がないため、適切な対応、処置が出来ず、国内外への被害拡大が懸念されている。ブータンの感染症対策においては結核患者数は死亡要因別順位で8位と多く(WHO、2017)、また、薬剤耐性結核患者やHIV/結核重複感染者が増加傾向にあり、適切な感染症治療環境の整備が緊急の課題となっている。ギダコム国立感染症病院は、建設から50年以上経過し建物の老朽化が激しく、感染症治療に十分なスペースや換気設備を有さない等、適切な治療や感染拡大防止の体制が十分に整っていない状況にある。かかる状況を受け、ブータン政府は重篤な感染症に対応する環境の整備及び感染症治療の質改善を目的とし、同病院における施設・機材の整備を要請した。</p> <p>【目的】要請内容の必要性、妥当性を確認の上、無償資金協力案件としての適切な事業計画を策定し、概略設計を行い、概略事業費の積算を行う。</p> <p>【業務内容】(1)インセプション・レポート作成・JICA説明、(2)インセプション・レポート先方政府説明・協議、(3)プロジェクト背景・経緯の確認、(4)プロジェクトを取り巻く状況と実施体制の確認、(5)サイト状況(自然条件等)調査、(6)要請施設確認と調達事情の調査、(7)要請機材確認と調達事情の調査、(8)調査結果報告・設計方針JICA説明・協議、(9)プロジェクト内容の概略設計(概略設計図、施工計画、機材調達計画、ソフトコンポーネント等)、(10)相手国側負担事項の確認、(11)税金情報の収集整理、(12)プロジェクトの維持管理計画策定、(13)概略事業費積算、(14)プロジェクト評価指標の設定、(15)ジェンダー課題・障がい者配慮に係る調査、(16)プロジェクト実施監理上の留意事項の整理、(17)準備調査報告書(案)の作成・JICA説明、(18)準備調査報告書(案)及び機材仕様書(案)先方政府概要説明・協議、(19)準備調査報告書等作成</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務主任者/建築計画(評価対象) ・建築設計/自然条件調査(評価対象) ・構造設計 ・設備設計 ・施工計画/積算 ・機材計画/維持管理計画 ・調達計画/積算 ・保健計画 <p>【人月合計】17.77MM</p> <p>*本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税することを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載予定)</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------------|------|-------------------------------|--|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00119000000 | 調達件名 | バングラデシュ国地方防災計画策定・実施能力強化プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 調整中 | 担当部課 | 地球環境部防災グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 調整中 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 地域毎の災害リスクを効果的に削減していくため、防災局の調整のもと地方レベルでの各防災関係機関の計画的かつ効果的な防災事業の実施を促進する支援を行う。</p> <p>【目的】 バングラデシュにおける防災関連機関職員の能力向上及び地方防災計画策定・展開・実施に向けての体制構築を行うことにより、事前防災の概念の浸透及び事前防災投資の促進を図る。</p> <p>【活動内容】 地方防災計画策定・展開・実施体制構築支援</p> <p>【活動予定地域】 ダッカ市、クリGRAM県、コックスバザール県、シュナムガンジ県</p> <p>【対象予定災害種】 洪水、高潮、サイクロン等</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 (1) 業務主任者/防災計画(評価対象) (2) 地形・災害リスク評価(評価対象) (3) 地方防災ガバナンス (4) 防災研修プログラム (5) 地方防災計画/防災投資 (6) 洪水情報・対策 (7) 沿岸域災害情報・対策 (8) 防災事業実施監理</p> <p>【人月合計】80MM</p> <p>【その他留意事項】 ・RDは未署名</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------------|--------------|--|--|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00239000000 | 調達件名 | バングラデシュ国マタバリ超々臨界圧石炭火力発電建設事業フェーズ2準備調査(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | 南アジア部南アジア第四課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月10日 | ～ | 2021年6月30日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】バングラデシュ人民共和国では、近年の安定した経済成長や工業化の進展により電力需要が急増している。2020年から10年間に亘り年率約7.9%の電力需要の増加が見込まれる一方、発電の6割を依存する国内産天然ガスの産出量は頭打ちとなり、2018年からは国産ガスと比較し高価なLNGの輸入が開始された。そのため、エネルギー安全保障上、エネルギー源の多様化が重要な課題となっている。一方、当国は、国土の大部分が海拔9m以下の低地であり水力発電ポテンシャルが極めて限定的であり、人口密度が高く用地取得が容易でないことから大規模な太陽光発電導入適地が限られている等、再生可能エネルギーの導入余地が限定的である。そのため、持続的な経済成長を達成するための安定的な電力供給と、エネルギー多様化を同時に実現するためには、低廉で安定的に供給可能な石炭火力の導入が必要とされている。</p> <p>【目的】本調査は、バングラデシュ南部のマタバリ地域に超々臨界圧石炭火力発電所建設を検討するにあたり、事業目的、概要、事業費、実施体制、スケジュール、運転・維持管理体制、環境社会配慮等、有償資金協力事業として実施するための審査に必要な調査を行うことを目的として実施するものである。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 関連資料・情報の収集・分析 2) 自然条件、環境社会配慮に係る調査 3) 事業対象系統及び既存設備の現状調査 4) 本事業の計画概要作成 5) 燃料調達計画(他燃料との比較検討) 6) 設備設計、施工方法の検討 7) 事業実施スケジュール、概略事業費の積算 8) 事業実施・運用・維持管理計画及び体制の検討 9) 事業実施方法の策定(調達方法、事業実施に係るリスク分析) 10) レポートの作成・説明・協議 | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 総括/火力発電計画(評価対象予定者) 2) 電力セクター分析(評価対象予定者) 3) 火力運用計画 4) 火力建設計画 5) 電力土木 6) 石炭関連設備 7) 機械設備 8) 電気・制御設備 9) 施工計画/積算 10) 経済財務分析 11) 系統解析 12) 燃料計画 13) 組織体制 14) 環境社会配慮(評価対象予定者) <p>【人月合計】約43MM</p> <p><有償案件></p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税することを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p>※本案件は、評価対象予定者全員について語学力必須とする可能性があります。</p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|----------------|------------------|--|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00234000000 | 調達件名 | パプアニューギニア国ココポ・ラバウルにおけるインフラ開発計画策定プロジェクト | | |
| 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | 社会基盤部都市・地域開発グループ | 業務種別 | 業務実施契約ー開発計画調査型技術協力 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月7日 | ～ | 2022年8月31日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【目的】 ココポ・ラバウル地区において、インフラ開発計画を策定行うことにより、適切な予算措置並びに調和の取れたインフラ整備に寄与する。</p> <p>【活動内容】</p> <p>ア) 対象セクター(道路、空港、港湾、上水、電力)における既存インフラの現状確認 イ) 関連法規、及び社会経済情報のレビュー ウ) 「東ニューブリテン州経済開発計画」及び「東ニューブリテン州戦略開発計画」のレビュー並びに東ニューブリテン州政府によるこれらの評価レポートへのアドバイスの実施 エ) 上位計画に沿った開発ビジョン・戦略の策定 オ) 社会経済フレームの検討 カ) 土地利用計画の更新 キ) 対象セクターにおけるインフラネットワークの検討 ク) 戦略的環境アセスメントの実施 ケ) 対象セクターにおけるインフラ開発計画の策定 コ) Pre-FSの実施 サ) パイロットプロジェクトの実施</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <p>ア) 業務主任者/都市計画(評価対象) イ) 道路/都市交通(評価対象) ウ) 空港 エ) 港湾(評価対象) オ) 上水道 カ) 電力計画 キ) 社会経済分析 ク) 環境社会配慮</p> <p>【人月合計】約35人月</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------------|---------------|---------------------------|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00228000000 | 調達件名 | タジキスタン国医療器材保守管理体制向上プロジェクト | | |
| 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | 人間開発部保健第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月1日 | ～ | 2020年12月25日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 タジキスタン国内の医療施設の多くはソ連時代に建設されたものであり、設備の老朽化に加え、基礎的な医療器材も不足していた。そのため、我が国を含む開発パートナーはかねてより、医療施設の改修や建設、医療器材の調達などの協力を行ってきた。 一方、医療現場では医療器材の保守管理に係る様々な課題に直面している。保健社会保護省(以下、保健省)はこの課題に対応するため、2015年に同省傘下に国立医療器材保守管理センターを設置し、全国の公立医療施設に対する保守管理サービスの提供体制を整える取組みを始めた。その体制強化を図る中で、JICAに対し医療器材保守管理体制強化に係る要請があった。本要請を受けJICAは、2019年1～2月にかけて専門家を派遣し調査を行った。その結果、医療器材の登録制度の整備や政府による保守予算の計上、医療器材の日常ケア・予防保守に係る医療従事者の能力強化の必要性が明らかとなった。 以上の背景から、本業務では、タジキスタンにおいて医療器材の日常ケアや予防保守に係るユーザー研修の体制整備を行い、ガイドラインとして整理することを通じて、タジキスタンにおける医療器材の日常ケア・予防保守管理体制の強化を図る。</p> <p>【目的】 タジキスタンにおける医療器材の日常ケア・予防保守に係る能力強化を図る。</p> <p>【活動内容】 ①医療器材の日常ケア・予防保守に係る研修体制の整備 ②医療従事者の医療器材の日常ケア・予防保守に係る能力強化 ③医療器材の日常ケア・予防保守に係るガイドラインの整備</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 (1)業務主任者/医療器材保守管理(政策)(評価対象:3号) (2)臨床工学 【人月合計】4.5MM 【現地渡航回数】業務主任者2回、臨床工学団員1回を想定。</p> <p>【留意事項】 ・業務種別は技術協力個別案件(専門家)となります。 ・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|---|---|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00235000000 | 調達件名 | 全世界新型コロナウイルス感染拡大下における女性・女兒への影響及び対応にかかる情報収集・確認調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | ガバナンス・平和構築部ジェンダー平等・貧困削減推進室 | 業務種別 | 業務実施契約ー基礎情報収集確認調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月15日 ~ 2021年7月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 新型コロナウイルス感染拡大により、女性・女兒の生活・生計に甚大な影響がもたらされている。その影響にかかる一般的な情報の整理はなされてきた一方で、各国固有の状況における実態や課題については情報が十分に収集・分析されていない。また、各国政府、NGO、国際援助機関等により、様々な対応や支援がなされているが、それら実施状況は十分に整理されていない。女性のDV被害の増加、保健・医療サービスや教育へのアクセスの制限、生計手段を失うことによる困窮化といった事態が急速に進む中で、それら課題解決のための支援を早急に進めることが必要である。本調査では、対象国における女性・女兒への影響につき、実態・課題等を明らかにしたうえで、各国政府・関連機関等の支援状況を取りまとめる。そして、コロナ禍による影響への対応策としてジェンダー平等と女性のエンパワメントを目的とするパイロット活動を実施し、教訓を抽出する。それらを踏まえて、ポスト・コロナ禍を踏まえたJICAの事業実施において、ジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進するための具体的な方策を提言することを目的とする。</p> <p>【調査内容】 (1) 対象国においてコロナ禍が女性・女兒にもたらす影響につき、実態と課題、および女性が果たしている役割と貢献につき情報収集・分析する。 (2) 各国政府、NGO、女性団体、民間機関(ソーシャルビジネス含む)および国際援助機関が実施している対応策と支援策につき情報収集・分析する。 (3) コロナ禍への対応策としてジェンダー平等と女性のエンパワメントを目的とするパイロット活動を実施する。 (4) パイロット活動を通じた経験や教訓を整理するとともに、パイロット活動の結果を踏まえて、個別事業の形成・実施に向けた提案を取りまとめる。 (5) 今後のポスト・コロナ禍を踏まえたJICAの事業実施において、ジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進するための具体的な方策を提言すると共に、案件形成・実施に活用できるツール(ジェンダー課題の分析視点、チェックリスト等)を取りまとめる。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価予定者】 ・業務主任者/ジェンダー主流化(評価対象:3号) ・ジェンダー分析(4号) ・パイロット活動支援(5号) 【人月合計】7.67MM 【その他】 ・文献調査および現地調査の対象国は3カ国程度を予定。3カ国は以下により構成することを想定。 ①コンサルタント企業からパイロット活動を提案する1~2カ国。 ②JICA在外事務所によるパイロット活動が計画されている国(タイ、インド、ブータン等)から1~2カ国 ・2020年度中は主に日本国内からの遠隔調査を実施し、2021年度に現地調査を実施することを想定している。 ・パイロット活動は2020年度から2021年5月ごろまでに実施し、以下の2つの形態を想定。 ①本契約に含み、ローカルコンサルタントやNGOへの再委託を通じて遠隔にて実施・監理をするもので、プロポーサルによる提案を受け付ける。(調査内容(3)) ②本契約外で、在外事務所による契約を通じて、ローカルコンサルタントやNGOに委託して実施する。 ・調査内容(4)は上記①②を対象とする。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|---|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00227000000 | 調達件名 | アフリカ地域CARDにおける稲作技術評価にかかる情報収集・確認調査(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年6月24日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約ー基礎情報収集確認調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月14日 ~ 2021年3月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【目的】 CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)のもと、JICAはこれまで稲作振興に関連する様々な協力を実施し、「10年間でコメ生産量倍増」の目標達成に貢献してきた。現行2030年までCARD2が進められる中、JICAが技術協力を効率的に進めるため、CARD対象国で実施されている協力の有用な技術要素を分析・特定し、プロジェクト間で共有することが非常に重要である。 そのような背景のもと、本件においては、各プロジェクトで作成した普及・技術マニュアルや各種報告書、またプロジェクトの成果を分析し、有用な稲作技術要素を洗い出したうえで、今後の協力を進めるうえでの基本となる「技術マニュアル集(仮称)」を作成するための情報収集を行うことを目的とする。</p> <p>【調査項目】 (1) JICAのCARD案件にかかるマニュアル、ガイドライン等成果品の収集、分析、技術体系化 (2) 専門家等へのヒアリングを通じた優良事例の洗い出し (3) 現地における技術協力成果の確認 (4) CARD推進「技術マニュアル集(案)」の作成</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/稲作政策(評価対象) 2) 稲作生産(評価対象) 3) 普及 4) 収穫後処理 5) 種子生産 6) マーケティング 7) 農業基盤整備 8) 機械化</p> <p>【人月合計】約12人月 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|-----------------------|------|-------------------|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00225000000 | 調達件名 | ラオス国電力政策アドバイザー業務 | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2022年9月8日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ラオス人民民主共和国(以下「ラオス国」という)政府は、隣国との電力融通拡大のための国内系統と隣国電力系統とを連系させる体制の確立とそれを利用した電力輸出拡大を目指している。JICAはエネルギー・鉱業省(以下「MEM」という)に対し、「ラオス国電力系統マスタープラン策定プロジェクト」(以下「MP」という)により、連系による電力融通の拡大を実現するためのロードマップの作成、電力系統整備計画の作成、グリッドコードレビュー等電力系統運用の課題整理及び強化方針策定支援を行った。 現在MEMは、MPに基づき国家電力開発計画(以下「NPDP」という)を策定中である。ラオス国内及び周辺国の需給見通し並びに各国電気事業者やIPP等様々な関係機関の動向を踏まえつつ、迅速且つ柔軟に計画を見直すことが求められるが、NPDP担当部門の電力政策計画局(以下「DEPP」という)では系統計画に係る専門的知見が不足しているため適時適切な更新が出来ない状況にある。 また、ラオス国では、中、米、世銀、ADB等が電力計画策定支援や投資事業等を活発に進めている。特に、中国系統との連系やラオス電力公社(以下「EDL」という)の送電事業のうち230kV以上の高圧送電線を運営する送電会社(以下「EDL-T」という)を設立することが検討されており、同提案内容が実現した場合、ラオス及びメコン地域の電力セクター全体に大きな影響を与えることが考えられる。MPで提案した、ラオス国内電力ポテンシャルを最大化させる観点からの系統整備及び系統運用改善の価値を発現させるためには、セクター動向を正確に認識した上で、他ドナー等の提言に対する専門的見地から対案を提言すること、更にMP提言内容を適時適切に更新して行くことが不可欠となっている。 このような背景の下、エネルギー・電力行政を担うMEMの電力開発政策・計画、制度的・技術的能力強化を図るため、「電力政策アドバイザー」の派遣が要請された。</p> <p>【派遣の目的】 MEMの政策分析・計画・制度に関する組織的・技術的能力を向上させることにより、電力政策・計画が包括的に改善することに貢献する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】 1. 電力政策/系統計画(評価対象予定) 2. 電力財務分析 3. 広域連系</p> <p>【人月合計】 24MM(現地20MM、国内4MM)</p> <p>【その他】 ・業務種別は「技術協力個別案件(専門家)」となります。 ・本事業は、対象となる専門分野が多岐に亘るため、業務実施契約により複数名から成る専門家チームを構成する。 ・本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|------------------------|------|---|---|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00135000000 | 調達件名 | ブータン国デジタルものづくり工房(ファブラボ)による技術教育・普及促進プロジェクト | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部STI室 | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2023年7月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【案件概要】 本事業は、ブータン国において、ファブラボの設置とそれを活用した大学内外の連携促進により、技術力を社会や産業のニーズに結び付ける新しい教育モデルを開発し、もって科学技術カレッジを取り巻く地域社会の課題解決や産業の活性化を目指す。</p> <p>【主な活動内容】 2020年8月から3年間、長期派遣専門家がチーフアドバイザーとして現地で活動予定。業務従事者は、同専門家と協力して下記の活動を行うことを想定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファブラボインストラクターの教育支援 ・ファブラボ運用・管理・事業計画策定支援 ・ファブラボ機材調達、設置支援 ・ファブラボを活用した教育プログラムの開発支援 ・ファブラボを活用した大学内外/地域市民との連携促進 <p>【C/P機関】 ブータン王立大学科学技術カレッジ(CST)</p> <p>【RD署名日】 2019年12月5日</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 ①業務主任者/ファブラボ運営/トレーニング(評価対象) ②ファブラボデザイン/設備 ③教育プログラム開発/オープンイノベーション(評価対象) 【人月合計】約20MM</p> <p>*本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|--|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00216000000 | 調達件名 | ミクロネシア国水産海事学校能力向上プロジェクト詳細計画策定調査(訓練計画)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2020年10月30日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】大洋州地域島嶼国のミクロネシア連邦は、ミクロネシア連邦水産海事専門学校(FSM-FMI)において、同国の経済活動及び安全保障上の重要な人的リソースである海事人材育成に取り組んでいる。FSM-FMIは、JICA技術協力「漁業訓練計画」(2000~2005年度)を通じてFSM-FMIのカリキュラム整備、教員育成等を行い、現在、2年制コースで年間50名前後の学生を受け入れている。他方、同コースは、STCW条約に準拠した海技資格6級及び5級相当の海技基礎知識・技能習得に留まり、より高度な海事人材を育成するための教育カリキュラムの整備や教員の能力開発が課題となっている。これら事情を受け、今般、ミクロネシア政府はFSM-FMIの海事教育・訓練能力強化にかかる技術協力プロジェクトの実施を我が国政府に要請した。</p> <p>【目的】本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施にかかる合意文書締結を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続を十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査及び全体の取りまとめを行う。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】訓練計画 【人月合計】1.00MM(国内のみ) 【現地派遣期間】予定なし <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|---|---|-----------------|
| | 調達管理番号 | 20a00217000000 | 調達件名 | ミクロネシア国水産海事学校能力向上プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式)) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-詳細計画策定調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月9日 ~ 2020年10月30日 | 選定方法 | 一般競争入札(総合評価落札方式) | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】大洋州地域島嶼国のミクロネシア連邦は、ミクロネシア連邦水産海事専門学校(FSM-FMI)において、同国の経済活動及び安全保障上の重要な人的リソースである海事人材育成に取り組んでいる。FSM-FMIは、JICA技術協力「漁業訓練計画」(2000~2005年度)を通じてFSM-FMIのカリキュラム整備、教員育成等を行い、現在、2年制コースで年間50名前後の学生を受け入れている。他方、同コースは、STCW条約に準拠した海技資格6級及び5級相当の海技基礎知識・技能習得に留まり、より高度な海事人材を育成するための教育カリキュラムの整備や教員の能力開発が課題となっている。これら事情を受け、今般、ミクロネシア政府はFSM-FMIの海事教育・訓練能力強化にかかる技術協力プロジェクトの実施を我が国政府に要請した。</p> <p>【目的】本詳細計画策定調査は、プロジェクトの実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理した上で、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの実施にかかる合意文書締結を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は、詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】1.0MM(国内のみ) 【現地業務期間】予定なし <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|-------------------------|------|---|---|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00251000000 | 調達件名 | アフリカ地域IFNAにおけるICSA展開促進及び研修事業促進情報収集・確認調査 | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 経済開発部農業・農村開発第二グループ | 業務種別 | 業務実施契約ー基礎情報収集確認調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2022年3月25日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>【背景】JICAは、アフリカにおいて飢餓と栄養不良を克服するための国際的な取組を加速するため、「食と栄養のアフリカ・イニシアチブ(IFNA)」を2016年のTICAD VIの際に立ち上げた。当初参加国での活動等により先行事例を積み重ねており、マルチセクター・マルチステークホルダーでの活動や、必要な栄養素を十分に摂取するための農産物生産を考えるアプローチの推進などをマダガスカルやエチオピア等で実施している。こうした取り組みをさらに推進すべく、2019年8月のTICAD7の際に開催されたIFNAのサイドイベントでは、「IFNA横浜宣言2019」を採択し、全アフリカの子ども2億人の栄養改善に向けてIFNAの取組みを全アフリカに拡大することを宣言した。</p> <p>【目的】本調査は、同宣言の実現に向けて、他国への展開として教訓にするべく、現在IFNAに参加している11か国において、ICSAを踏まえた事業実施を促進すると共に、過去にJICAの栄養関連の研修を受講した帰国研修員による栄養改善活動の促進方法について提案することを目的として実施する。</p> <p>【活動内容】調査対象国(全7カ国程度)において、主に以下の活動を行う。</p> <p>I. ICSAに基づく事業実施の推進に係る提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICSAの評価及び事業概要の作成(3か国程度) ・パイロットプロジェクトの実施、先方政府等によるICSAに基づく活動の持続的な実施支援(4か国程度) <p>II. 帰国研修員による栄養改善活動の促進方法にかかる提言(7か国程度)</p> | | | 留意事項 | <p>【業務担当分野一覧】</p> <p>業務主任/事業立案(評価対象予定者)</p> <p>農業/食料安全保障(評価対象予定者)</p> <p>保健/公衆衛生</p> <p>研修</p> <p>【人月合計】約25.3人月</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|--|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00252000000 | 調達件名 | アフリカ地域サブサハラ・アフリカ諸国における電力分野アクセス向上に係る情報収集・確認調査(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約ー基礎情報収集確認調査 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2021年9月15日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 JICAは、エネルギーセクターへの協力について、大きく「エネルギーアクセス向上」と「低炭素化の促進」の2つを掲げ実施している。今回、サブサハラ・アフリカ諸国における、「エネルギーアクセス向上」を中心とした具体的案件(無償、技術協力)形成に必要な情報を収集することを目的とした調査を実施する。 支援ニーズの把握に当たっては、コロナ禍が電力セクターに与える短中長期的影響を踏まえることが求められる。とりわけ、「総合的投資計画(マスタープラン)の改定」「電気事業者の経営改善」「デジタル技術の進展に対応する人材育成」「再エネの発電導入に対応する系統側の設備投資」といった分野に支援可能性があると考えられるが、対象国電力セクターが元来有するニーズに加え、コロナ禍を含む外部環境の変化に伴うニーズ変化をも捉えた上で支援策の検討を行う。 本調査では、具体的案件形成に向け、地域の情報を収集し、これら課題を整理することとする。</p> <p>【調査内容】 1. サブサハラ・アフリカ諸国の電気事業者経営に関する問題の整理 2. コロナ禍のサブサハラ・アフリカ諸国電力セクターへの影響の確認 3. 上記2に対し短期間で効果を発する支援策の検討 4. 技術的ニーズの変化を踏まえた送配電設備投資に関する情報収集 5. デジタル技術の進展に対応する人材育成計画検討 6. 総合的投資計画(マスタープラン)の改定についての情報収集 7. 現地調査</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 1) 業務主任者/電気事業経営分析①(評価対象) 2) 電気事業経営分析② 3) 電力開発計画(評価対象) 4) 配電設備計画(評価対象(対象国経験・語学評価無し)) 5) 送変電設備計画 6) 発電設備運用人材育成 7) 送配電設備運用人材育成</p> <p>【人月合計】 17.0MM(現地10.0MM、国内7.0MM)</p> <p>【対象国】 エチオピア、ケニア、ルワンダ、ウガンダ、タンザニア、ナイジェリア、コートジボワール、セネガル、モザンビーク、アンゴラ、ザンビア、南アフリカの12か国を対象とする予定(変更の可能性あります)。</p> <p>【その他】 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|----------------|---------------|-----------------------------|---|--|
| ★ | 調達管理番号 | 20a00059000000 | 調達件名 | ガーナ国ノーザン州医療体制改善計画準備調査(QCBS) | | |
| 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 人間開発部保健第一グループ | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 | |
| 履行期間(予定) | 2020年9月9日 | ～ | 2021年4月30日 | 選定方法 | 企画競争 | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ノーザン州医療体制改善計画は、ガーナ共和国から要請のあったノーザン州タマレ市に位置するタマレ中央病院の施設整備及び医療機材の整備、並びに州内下位保健医療施設(郡病院、ポリクリニック、保健センター、クリニック)の医療機材の整備に関し、無償資金協力としての妥当性の確認及び適正規模の計画を目的とし、以下の方針で調査を実施する。尚、本調査は2019年5月に第一回概略設計調査(OD1)を実施済みである。OD1後、現地治安の状況により調査を中断していた。今般、新たな受注企業により、第二回概略設計調査(OD2)より調査を再開することとする。</p> <p>【調査内容】 プロジェクトの背景、経緯の確認、プロジェクト実施体制の確認、サイト状況(自然条件、社会環境面等)調査、調達事情調査(現地調達、第三国調達、サブコントラクターなど)、設備計画調査(給電及び給排水等含む)、施工計画調査(関連法規等)、プロジェクト内容の計画策定(施設設計、機材内容、規模、数量の設定)、ソフトコンポーネントの必要性の有無と内容の整理、相手国負担事項の概要確認(免税となる税の種目、免税手続き等の確認含む)、プロジェクトの運営、維持管理計画の確認、プロジェクトの概略事業費の積算、事業費のドナー比較、プロジェクトの評価指標の設定、重大な環境社会影響項目の予測、評価及び緩和策、モニタリング計画案の作成、ジェンダー課題に関する調査、障害者配慮、安全対策の確認、協力対象事業実施に当たっての留意事項の整理、想定される事業リスクの検討、概略設計ドラフト作成、概略設計ドラフト説明、協議、プロジェクト概要の本邦企業への説明・準備調査報告書(案)の作成、準備調査報告書(案)及び機材仕様書(案)の説明・協議・準備調査報告書等の作成</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】 (1) 業務主任者/建築計画(評価対象) (2) 建築設計/自然条件調査/環境社会配慮 (3) 設備計画 (4) 施工計画・積算 (5) 機材計画/保健医療(評価対象) (6) 調達計画・積算 (7) 保健医療計画</p> <p>【人月合計】13.88MM(現地5.13MM、国内8.75MM)</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|---|---|--------------|
| | 調達管理番号 | 20a00243000000 | 調達件名 | 全世界開発途上国における低炭素社会実現に向けた協力方針に関する調査研究(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月1日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-調査・研究 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月21日 ~ 2022年3月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景、目的】 世界的に低・脱炭素化の動きが加速する中、国際エネルギー機関は、現状の政策を続けた場合のシナリオからパリ協定で合意されたCO2排出量を2050年までに達成するためには、再エネ促進で32%、省エネ促進で37%の貢献が必要と試算している。気象条件等により変動する再エネ(変動性再エネ)の大量導入と安定的な電力供給を両立するには、調整力・予備力確保や電力系統安定化策などの電力のサプライ側での対策とデマンド側での対策と組み合わせることが必要となっている。加えて、電力以外のセクターにもまたがる取り組みによって、より効果的に再エネと省エネを進める試みが始まっている。</p> <p>開発途上国においても急速に変動性再エネの導入が進む中、上記の対策を検討する必要性が高まっている。2020年度に実施した「再生可能エネルギー大量導入時代の途上国支援のあり方にかかる調査研究」では、サプライ側対策を中心に協力戦略を整理・分析した。</p> <p>本調査では、サプライ側対策の詳細検討に加えて、デマンド側対策やセクター横断的な取り組みにも対象を拡大し、日本国内の技術や製品(モノ、サービス、素材)、ビジネスモデルのシステム輸出の可能性を分析した上で、JICAの協力戦略を策定する。加えて、変動性再エネの導入量が高い国を対象として現地調査を行い、JICA内外のリソースを活用した具体的な協力プログラムを策定する。</p> <p>【調査内容】 1.パリ協定を踏まえたエネルギー分野の動向 2.協力戦略の検討(JICA事業のレビュー、低・脱炭素システム輸出の可能性分析、エネルギーサプライチェーン分析方法) 3.協力プログラムの策定(現地調査対象国の現状分析、現地調査の実施) 4.各種情報分析・取り纏め・発信(協議用の資料作成、内外勉強会の実施、関連情報の要約、広報)</p> <p>【調査対象国】 全世界(広域)。現地調査(4か国程度を選定、各2回)を実施予定。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野・評価対象者】 1.業務主任者/協力戦略策定(評価対象予定) 2.低・脱炭素政策・制度分析(電力システム)(評価対象予定) 3.低炭素政策・制度分析(運輸) 4.低炭素政策・制度分析(商業、産業) 5.低炭素政策・制度分析(都市開発) 6.ビジネスモデル分析 7.エネルギーデータベース構築/分析モデル 8.報収集/発信・セミナー/広報資料整備支援</p> <p>【人月合計】30MM程度(現地15MM、国内15MM)</p> <p>【その他】 ・本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|---|---|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00266000000 | 調達件名 | ネパール国日本還流人材を活用した産業人材育成事業に係る情報収集確認調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | ネパール事務所ネパール事務所直下 | 業務種別 | 業務実施契約-基礎情報収集確認調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月14日 ~ 2021年12月13日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】近年ネパールでは、若手労働者層を中心に多くの国民が海外で就労しており、外国送金額はGDPの約30%に上り、ネパール国の主要な外貨収入源となっている。他方、我が国は少子高齢化に起因する労働人口減少に伴って人材不足が課題となっている中、2010年度から在留ネパール人数は上昇傾向にあり、2019年12月時点で国別在留人数で第6位、約9万2千人に及ぶ。ネパール人を含めた外国籍労働者は人材不足が続く我が国の産業において既に重要な役割を果たしており、適切な人材マッチングが求められている。これらの状況下、ネパールの中期的な産業振興に貢献するために、成長のポテンシャルがある産業において、留学や技能実習、特定技能、あるいは就労等のために来日してネパールに帰国する人材のフローを明らかにし、ネパールの産業人材と日本の産業界とのより効果的なマッチング方法や来日を契機としたネパール人の若者のキャリアパスの実現、及びそのための人材育成支援を通じて、還流人材を活用したネパールの産業人材育成を検討することとなった。</p> <p>【目的】ネパール国の産業育成に貢献するために、日本での就労経験を含めた人材のフローを明らかにし、これら還流人材を活用したネパールの産業育成支援に向けたJICAの協力の方向性を検討すること。</p> <p>【業務内容】上記目的を達成するために、下記の項目に関して調査を行う。</p> <p>(1) ネパール国の産業構造の現状と課題 (2) ネパール国の主要産業政策の現状と課題 (3) ネパール国の産業人材の現状と課題 (4) ネパール国の産業人材育成政策の現状と課題 (5) ネパール国の外国労働の現状と課題 (6) 日本で在日ネパール人と関わる主要アクターの現状認識及び課題・需要 (7) ネパール国における第一次産業(主に農業)の現状と課題 (8) ネパール国における第二次産業(主に建築・土木産業)の現状と課題 (9) ネパール国における第三次産業(主にITサービス・観光・介護業・電力/エネルギー技士・自動車/航空機整備)の現状と課題 (10) 他ドナーの支援状況 (11) ネパール人人材育成及び日本の産業・企業・自治体とのマッチングに必要なスキームの提案 (12) 次期支援に向けた課題と今後の方向性</p> <p>【担当分野/評価対象者】 産業人材政策(業務主任者・評価対象者) 産業人材開発(農業) 産業人材開発(工業) 産業人材開発(サービス業)</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【人月合計】25人月</p> <p>*本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税することを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載予定) <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|--------------------------|------|---|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00164000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-2（一般競争入札（総合評価落札方式）） | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 一般競争入札（総合評価落札方式） | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目（妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性）による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) ミャンマー：気象観測装置整備計画（第一次、第二次）</p> <p>(2) (無償) エクアドル：チンボラソ県医療施設・機材整備計画(第一次、第二次)</p> <p>(3) (無償) カンボジア：第七次地雷除去活動機材整備計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者／プロジェクト評価1（評価対象予定者）</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量（M/M）は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本件は、DAC5項目評価による評価基準をベースに、既存データの確認を中心として案件の成果等を確認し、評価結果をまとめる簡易型評価を予定しています。そのため、現地調査は原則1回となります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定（企画競争説明書に最終的な取扱いを記載）。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|-----------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00166000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-3(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) インド：ケララ州上水道整備事業(I、II、III)</p> <p>(2) (円借款) インド：バンガロール上下水道整備事業(II-1、2)</p> <p>(3) (円借款) インド：森林管理能力強化・人材育成事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|-----------------------------------|---|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00167000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-4(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償)ヨルダン：北部地域シリア難民受入コミュニティ水セクター緊急改善計画・(技協)ヨルダン：シリア難民ホストコミュニティ緊急給水計画策定プロジェクト(一体評価)</p> <p>(2) (円借款)ヨルダン：金融セクター、ビジネス環境及び公的サービス改革開発政策借款</p> <p>(3) (無償)ミャンマー：カチン州及びチン州道路建設機材整備計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※(無償)ヨルダン：北部地域シリア難民受入コミュニティ水セクター緊急改善計画・(技協)においては一体評価を予定しております。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00168000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-5 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) スーダン：食料生産基盤整備計画</p> <p>(2) (無償) スーダン：ハルツーム州廃棄物管理能力向上計画</p> <p>(3) (技協) スーダン：リバーナイル州灌漑スキーム管理能力強化プロジェクト</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|------------------------------------|--|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00169000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-6 (QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) バングラデシュ：カルナフリ上水道整備事業・(技協) バングラデシュ：チッタゴン上下水道公社組織改善・無収水削減推進プロジェクト</p> <p>(2) (円借款) バングラデシュ：再生可能エネルギー開発事業</p> <p>(3) (無償) バングラデシュ：航空保安設備整備計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※(円借款) バングラデシュ：カルナフリ上水道整備事業(技協) バングラデシュ：チッタゴン上下水道公社組織改善・無収水削減推進プロジェクトにおいては一体評価を予定しています。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00178000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅡ-1 (QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月8日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月30日 ~ 2021年10月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款)ウガンダ：アティアクーニムレ間道路改修事業</p> <p>(2) (技協)タンザニア：ダルエスサラーム都市交通改善能力向上プロジェクト フェーズ2</p> <p>(3) (無償)コンゴ民主共和国：キンシャサ市ポワ・ルー通り補修及び改修計画(第一次、第二次)</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※(無償)コンゴ民主共和国：キンシャサ市ポワ・ルー通り補修及び改修計画(第一次、第二次)は詳細分析を予定しています。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|--|-------------------------|------|--------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00244000000 | 調達件名 | カンボジア国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2021年5月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、カンボジアでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p style="text-align: center;">【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野】</p> <p>(1) 業務主任者/人材育成計画 (評価対象予定者)</p> <p>(2) 留学計画 (評価対象予定者)</p> <p>【想定業務量】:</p> <p>3~4人月程度</p> | | | 留意事項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|---|-------------------------|------|----------------------|---|-------------------|
| | 調達管理番号 | 20a00238000000 | 調達件名 | ラオス国橋梁維持管理能力強化プロジェクト | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 社会基盤部運輸交通グループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月1日 ~ 2023年9月29日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景】 ラオスでは、多くの橋梁の損傷・老朽化が進んでいる一方、橋梁の維持管理体制や内容に課題が多い。ラオス全国の約3000橋(うち約1400橋は国道上に存在)のうち、35%は定期的な補修、17%は緊急補修が必要とされている。また、40%が木橋やベイリー橋等の仮橋で耐久性に欠けており、過積載車両の通過により橋梁が損傷し、落橋した事例も複数報告されている。</p> <p>これまで、日本政府等の支援により複数の橋梁の補修や整備が行われているものの、幹線道路の安全かつ円滑な交通を確保するためには、道路事業と並行して、全国の橋梁の適切な維持管理や計画的な補修が必要となっている。</p> <p>【目的】 本プロジェクトにおいて、ラオスにおける橋梁維持管理に関する技術移転を行うことにより、橋梁維持管理を実施する政府機関の能力向上、ひいてはラオス全国における橋梁の適切な維持管理に寄与することを目的とする。</p> <p>【上位目標】 パイロット県(ビエンチャン県、サバナケット県、チャンパサック県)の橋梁が適切に維持管理される。</p> <p>【プロジェクト目標】 道路局(DOR)及びパイロット県公共事業運輸局(DPWT)の橋梁維持管理能力が向上する。</p> <p>【期待される成果】 成果1: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁点検・診断に係る能力が向上する。 成果2: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁補修・維持管理に係る能力が向上する。 成果3: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁維持管理システムの運用管理能力が向上する。 成果4: DOR及びパイロット県DPWTの橋梁維持管理計画の策定能力が向上する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【担当分野/評価対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務主任者/橋梁アセットマネジメント(評価対象) ・橋梁維持管理・補修(コンクリート橋)(評価対象) ・橋梁維持管理・補修(鋼橋) ・橋梁点検・診断 ・橋梁維持管理システム ・モニタリング・評価/能力強化研修 <p>【人月合計】約80MM</p> <ul style="list-style-type: none"> * 2020年3月に詳細計画策定調査を実施。 * RD署名時期: 2020年6月下旬(予定) * 本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|-------------------------|---|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00246000000 | 調達件名 | ベトナム国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2021年5月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、ベトナムでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p style="text-align: center;">【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 業務主任者/人材育成計画 (評価対象予定者) (2) 留学計画 (評価対象予定者) (3) 基礎情報収集/業務調整 <p>【想定業務量】： 4～5人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。 <有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|----------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00247000000 | 調達件名 | バングラデシュ国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2021年5月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、バングラデシュでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p style="text-align: center;">【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・キャリアパスに係る調査 ・他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・現地での事業実施体制に係る検討 ・上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・概略事業費積算 <p>【担当分野】</p> <p>(1) 業務主任者/人材育成計画 (評価対象予定者)</p> <p>(2) 留学計画 (評価対象予定者)</p> <p>【想定業務量】:</p> <p>3~4人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------|------|--------------------------|--|---------------|
| | 調達管理番号 | 20a00236000000 | 調達件名 | スリランカ国人材育成奨学計画準備調査(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月15日 | 担当部課 | 資金協力業務部実施監理第二課 | 業務種別 | 業務実施契約-協力準備調査 |
| | 履行期間(予定) | 2020年9月16日 ~ 2021年5月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>現在19ヶ国において実施している人材育成奨学計画(JDS)事業について、スリランカでの継続実施が要望されていることから、同事業のこれまでの成果の確認および実施に係る妥当性とニーズを確認した上で、同国における行政官の中核人材育成に資する戦略的アプローチについて検討するため協力準備調査を実施する。</p> <p>【調査概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 留学対象分野・課題案に対するニーズ調査 ・ キャリアパスに係る調査 ・ 他ドナーによる奨学金事業に係る調査 ・ 現地での事業実施体制に係る検討 ・ 上記調査結果を踏まえ、戦略的な協力枠組みの検討 ・ 日本国内での留学生の受入れおよび支援業務に係る検討 ・ 概略事業費積算 <p>【担当分野/評価担当者】</p> <p>(1) 業務主任者/人材育成計画 (評価対象)</p> <p>(2) 留学計画 (評価対象)</p> <p>【想定業務量】 : 3~4人月程度</p> | | | 留 意 事 項 | <p>人材募集や人材育成に関する経験が活用可能ですが、必ずしも留学生受入に係る経験は問いません。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|---------------------------|------|-----------------------|--|-------------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00215000000 | 調達件名 | ウガンダ国送電系統保護能力向上プロジェクト | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年7月29日 | 担当部課 | 社会基盤部資源・エネルギーグループ | 業務種別 | 業務実施契約-技術協力プロジェクト | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月16日 ~ 2023年10月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>【背景・目的】 ウガンダ国では、送配電システムにおいて、保護協調不良あるいは保全不良等を原因とした事故が発生多発している。その結果、ウガンダ国では広域の停電が頻発し、電力供給の安定性が課題となっている。 本事業では、ウガンダ国における近年の送配電事故の原因分析を行うとともに、有効な事故対策を提案・実施する。また、ウガンダ送電公社(以下「UETCL」という)が自ら送配電事故の原因分析・対策を実施するための、機材導入及び技術指導を行い、もってウガンダ国における系統安定の向上を図る。</p> <p>【活動内容】 1. 直近の送配電事故のデータを調査し、ウガンダ国全体での送配電事故における原因分析を行う。 2. 送配電事故の主要な原因に対する有効な対策を提案し、パイロットサイトを対象に必要な機材を導入する。 3. 送配電事故の分析と対策を行う管理体制をUETCLにおいて構築するための、技術指導を行う。 4. 送配電事故の分析と対策を行う管理体制を、全国に展開するための将来計画を策定する。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>【業務担当分野/評価対象者】 1. 業務主任者/系統運用(評価対象予定) 2. 系統故障解析 3. 保護リレー(整定、品質管理)(評価対象予定(対象国経験・語学評価無し)) 4. 系統データ整備/安定度解析 5. 事業改善指導/人材育成(評価対象予定)</p> <p>【人月合計】約 34MM(現地 25MM、国内 9MM)</p> <p>【その他】 1. 2020年6月30日頃にRD署名予定。 2. 本事業は、二段階方式にて実施する。二段階方式とは、暫定的なPDMのもと案件を開始したうえで、実際の活動を行いながら、開始一年以内に詳細計画策定を行う方式である。 3. 新型コロナウイルスの影響を踏まえ、遠隔での人材育成研修を検討する。VRやARなど、DX推進に向けた技術指導教材の作成についても、積極的に検討する。 4. 新型コロナウイルスの影響を踏まえ、今年度は現地渡航が制限される可能性がある。そのため、ウガンダ国現地の人材の活用も検討する。 5. 本業務にかかる契約には「事業実施・支援業務用」契約約款を適用し、契約で規定される業務が国外で提供される契約、すなわち国外取引として整理し、消費税不課税取引とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。 <有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00163000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-5（一般競争入札（総合評価落札方式）） | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月30日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 一般競争入札（総合評価落札方式） | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目（妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性）による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) ベトナム：タクモ水力発電所増設事業</p> <p>(2) (無償) ジブチ：道路管理機材整備計画</p> <p>(3) (円借款) ベトナム：国道3号線道路ネットワーク整備事業(1)</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1（評価対象予定者）</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本件は、DAC5項目評価による評価基準をベースに、既存データの確認を中心として案件の成果等を確認し、評価結果をまとめる簡易型評価を予定しています。そのため、現地調査は原則1回となります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定（企画競争説明書に最終的な取扱いを記載）。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|---|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00165000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-4 (QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年10月30日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) ガーナ：セコンディ水産業振興計画</p> <p>(2) (技協) ブルキナファソ：西アフリカ成長リング回廊整備戦略的マスタープラン策定プロジェクト</p> <p>(3) (技協) インドネシア：気候変動対策能力強化プロジェクト</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|--|--------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00170000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-1 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月2日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) フィリピン：沿岸警備通信システム強化計画</p> <p>(2) (技協) フィリピン：台風ヨランダ災害緊急復旧復興支援プロジェクト</p> <p>(3) (円借款) スリランカ：大コロンボ圏都市交通整備事業 フェーズ1、2 (I、II)</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|--------------------------|------|---|--|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00171000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-2（一般競争入札（総合評価落札方式）） | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月2日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 一般競争入札（総合評価落札方式） | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目（妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性）による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) ルワンダ：第三次地方給水計画</p> <p>(2) (無償) ウガンダ：クイーンズウェイ変電所改修計画</p> <p>(3) (無償) タンザニア：ダルエスサラーム送配電網強化計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1（評価対象予定者）</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量（M/M）は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※本件は、DAC5項目評価による評価基準をベースに、既存データの確認を中心として案件の成果等を確認し、評価結果をまとめる簡易型評価を予定しています。そのため、現地調査は原則1回となります。</p> <p>※衛星データの活用を想定しています。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定（企画競争説明書に最終的な取扱いを記載）。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|---|--------------------------|------|-----------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00172000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅢ-3(QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年8月12日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月2日 ~ 2021年11月30日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) インドネシア：バンドン工科大学整備事業(Ⅲ)</p> <p>(2) (技協) インドネシア：業績評価に基づく予算編成能力向上支援プロジェクトフェーズ2</p> <p>(3) (無償) エチオピア：南部諸民族州リフトバレー地域給水計画</p> <p>(4) (無償) エチオピア：アムハラ州中学校建設計画</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価3</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------|--|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00159000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅣ-4 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業務内容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) 東ティモール：ブルト灌漑施設改修計画</p> <p>(2) (無償) モルドバ：バイオマス燃料有効活用計画</p> <p>(3) (円借款) モルドバ：医療サービス改善事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留意事項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------|------|--------------------------------|---|-------------|--|
| | 調達管理番号 | 20a00158000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：海外投融資(QCBS) | | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 | |
| | 履行期間(予定) | 2020年12月25日 ~ 2022年1月31日 | 選定方法 | 企画競争 | | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件 【海外投融資】ベトナム：コーヒーバリューチェーン強化事業(事業型CF) 【海外投融資】カンボジア：救急救命医療整備事業(PF)</p> <p>担当分野 (1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者) (2) プロジェクト評価2 ※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00160000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅣ-3 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款)ペルー：カハマルカ上下水道整備事業</p> <p>(2) (無償)パラグアイ：コロネル・オビエド市給水システム改善計画</p> <p>(3) (円借款)インド：タミルナドゥ州都市インフラ整備事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1(評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00161000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅣ-2 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (無償) フィリピン：イフガオ州小水力発電計画</p> <p>(2) (無償) フィリピン：広域防災システム整備計画</p> <p>(3) (技協) フィリピン：包括的PPP能力強化プロジェクト</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |

コンサルタント等契約(業務実施)(2020年6月10日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

| | | | | | | |
|------------------|--|---------------------------|------|------------------------------------|---|-------------|
| | 調達管理番号 | 20a00162000000 | 調達件名 | 全世界2020年度案件別外部事後評価：パッケージⅣ-1 (QCBS) | | |
| | 公示日(予定) | 2020年9月9日 | 担当部課 | 評価部事業評価第一課 | 業務種別 | 業務実施契約-事後評価 |
| | 履行期間(予定) | 2020年11月30日 ~ 2021年12月24日 | 選定方法 | 企画競争 | | |
| 業 務 内 容 | <p>本業務は、2020年度外部事後評価として、DAC評価5項目(妥当性、効率性、有効性、インパクト、持続性)による評価を行うもの。本業務対象国および対象案件は以下のとおり。</p> <p>事後評価対象案件</p> <p>(1) (円借款) モロッコ：下水道整備事業(Ⅱ)</p> <p>(2) (円借款) モロッコ：都市環境整備事業</p> <p>(3) (円借款) インド：アムリトサル下水道整備事業</p> <p>担当分野</p> <p>(1) 業務主任者/プロジェクト評価1 (評価対象予定者)</p> <p>(2) プロジェクト評価2</p> <p>※想定業務量(M/M)は検討中です。</p> | | | 留 意 事 項 | <p>※事後評価対象案件や担当分野は変更となる可能性があります。</p> <p>※本業務に係る契約には「調査業務用」契約約款を適用し、全ての費用について消費税を課税とすることを想定(企画競争説明書に最終的な取扱いを記載)。</p> <p><有償以外></p> | |